

## みんなで走ったマラソン大会

11月28日、佐賀小学校ではマラソン大会が開かれました。低学年は1キロメートル、中学年は2キロメートル、高学年は3キロメートルを走ることになっています。マラソン大会で、ほくは800メートルくらい走った時点で、横腹が痛くなりました。痛くて痛くてたまらなかつたけど、うでを大きくふって走りました。その時、カーブミラーをちらっと見て、ほくはがくぜんとしました。あと1メートルほど後ろに、後ろを走っていたはずの友だちがせまってきたいました。このままでは抜かれるかもしれないと思って、苦しかったけれど、うでをせいっぱいふりました。周りでは、ほくの名前をみんなが呼んでくれていました。足が軽くなって速くなりました。それで、最後まで抜かれずにゴールすることができました。



すれ違った3・4年生も一生けん命走っていました。ゴールした時は、とても気持ちよかったです。またしたいな！

(佐賀小学校 5年 吉門 彩人)

## きゅうしよくセンターにいったよ

11月28日に、1、2年生のみんなできゅうしよくセンターにけんがくにいきました。

きゅうしよくセンターのまどからがんばってつくってくれているのが見れました。中を見ると大きなきかいがたくさんありました。中を見れてうれしかったです。きゅうしよくセンターのおへやは、すごくいいおへやでした。

つくる人はすくないけどいっぱいいきゅうしよくをつくっていました。すごかったです。ちようりいんさんたちは、あせかくばあががんばっていました。がんばっているすがたは、かっこよかったです。きょうのきゅうしよくはいっぱいたべれました。

いつもがんばってくれてあげてください。ありがとうございます。これからがんばってほしいです。わたしたちもがんばってごはんをたべます。



(入野小学校 1年 楠橋湖珀、埜下小櫻、岡本蒼生、今倉志希、近森星菜)

## 元気で地域に恩返しを

大方中学校には、地域のイベントの補助や学校の美化活動などのボランティア活動を行う「元気会」があります。

私は11月9日に行われた黒潮町産業祭に、元気会のメンバーとして参加し、小さい頃から何度も見てきたキャラクターの着ぐるみを着て、イベントを盛り上げ、来場者を楽しませました。私は、子どもたちがパッと笑顔になって駆け寄ってきてくれる姿に、嬉しい気持ちになると同時に、自分も幼い頃、このキャラクターと触れ合えることが楽しかったなと懐かしい気持ちになりました。これまで来場者として楽しんできた地域のイベントで、ボランティアスタッフとしてイベントを活気づけたり、地域の人々を笑顔にしたることができることができました。この産業祭での活動は、地域の人のつながりや温かさを感じられた、思い入れの詰まった特別なものです。

生まれ育った愛着のある地域に対して、中学生の私たちなりに恩返しをしていくことができる元気会の活動は、今後も大方中学校の伝統として続いてほしいと思います。



(大方中学校 3年 別府 紗恵)